

全国グラウンド・ゴルフ交歓大会 及び 全国グラウンド・ゴルフレディス交歓大会

プレーオフの実施指針について

公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会

平成23年8月23日

1. プレーオフ実施指針の目的

全国グラウンド・ゴルフ交歓大会及び全国グラウンド・ゴルフレディス交歓大会におけるプレーオフの実施指針を定め、大会の適正かつ円滑な運営を図ることを目的とする。

2. プレーオフの実施方法等

(1) 入賞者の順位を決定する場合

①個人ゲーム

・該当者による30mのニアピンゲームで行う。

②団体ゲーム

・該当チーム代表者による30mのニアピンゲームで行う。代表者は該当チームそれぞれの最少合計打数プレーヤーとする。

(2) 文部科学大臣杯、日本協会会長杯を決定する場合

① 該当者による4ホール(15m、25m、30m、50m、)で行う。

② 実施するホールは、既設のものでなく、新たに設置するものとする。

③ 「①の合計打数及び最少打数すべて」が同数の場合は、該当者による30mのニアピンゲームで決定するまで行う。

3. 荒天時のプレーオフの実施方法等

主催者は、関係者と協議のうえ実施方法等を決定するとともに、都道府県協会の責任者及び参加者等への周知徹底を図る。

4. ニアピンゲームについて

ニアピンゲームの取扱いは、次のとおりとする。

①ニアピンゲームは、30mコースで行う。

②ニアピンゲームは、ホールポストに最も近い者を上位とする。

※ホールインワンをした者は、最も近い者となる。

※ホールインワンは、ホールポスト内での中心からの距離等による判定は行わない。

③ホールインワンが複数出た場合は、該当者により決定するまで行う。

5. 留意事項

(1) 2.(1)のプレーオフは、該当者間に不公平が生じないように、主催者が既設のコース又は新設のコースから適宜選定する。

(2) 打順はジャンケンで行い、勝者に選択権があるものとする。

(3) 定められたプレーオフ開始時間までに集合しないプレーヤーは棄権とする。

(4) 荒天時にプレーオフを実施できない場合は、主催者が定めるジャンケン又は抽選等の方法で決定する。

6. その他

(1) この指針に基づく処理ができない場合は、主催者が関係者と協議のうえ実施内容等を決定する。

(2) ブロック交歓大会についても、この指針に準じて行うことが望ましい。